



2026 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンコミュニケーションズ

代表者名 代表取締役社長 二宮 幸司

(コード番号 2461 東証プライム市場)

問合せ先 取締役副社長 執行役員

コーポレート本部長 吉永 敬

(TEL. 03 - 5766 - 3530)

中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、本日公表の「第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、2026 年 12 月期の業績予想を下方修正いたしました。

これを踏まえ、2025 年 2 月 10 日付「中期経営計画策定に関するお知らせ」により公表した中期経営計画（2025 年 12 月期～2027 年 12 月期）につきまして、2026 年 8 月 10 日開催の取締役会において、下記のとおり取り下げることと決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の概要及び取り下げの対象

当社は、2025 年 2 月 10 日付「中期経営計画策定に関するお知らせ」により、2025 年 12 月期を初年度、2027 年 12 月期を最終年度とする中期経営計画を公表し、最終年度の経営目標として連結営業利益 30 億円、ROE10.0%以上を掲げておりました。2026 年 2 月 9 日付「中期経営計画（FY25-27）の一部見直しに関するお知らせ」により 2026 年 12 月期の計画数値を見直した際も、当該 2027 年 12 月期の目標数値に変更はございませんでしたが、今回、本中期経営計画を取り下げることといたしました。

2. 取り下げの理由

当社の中期経営計画は、CPA ソリューション事業による安定的な収益基盤を前提に、戦略事業の成長を織り込む形で策定したものです。しかしながら、CPA ソリューション事業につきましては、検索プラットフォームの変化等に伴う事業構造の変化が生じており、新たな集客チャネルへの投資やソリューション営業への転換等、対応に一定の時間を要する状況にあります。また、戦略事業につきましては、ストック型収益基盤の構築に当初の計画以上の時間を要しており、下期以降も計画に対して遅れが生じる見込みです。

これらはいずれも、当社の事業の方向性や成長戦略そのものを見直す必要が生じたものではなく、対応及び効果の検証に一定の時間を要するという時間軸の問題であると認識しております。もっとも、現時点において 2027 年 12 月期の数値目標の達成可能性を合理的に見積ることは困難であり、実態を伴わない目標値を含む中期経営計画を継続して開示することは投資者の皆様の適切な投資判断に資しないと判断し、上記 1. のとおり取り下げることといたしました。

3. 基本方針及び成長戦略について

中期経営計画は上記 1. のとおり取り下げましたが、同計画に記載していた基本方針及び成長戦略の方向性につきましては、変更はなく、引き続き全社戦略として実行してまいります。

4. 株主還元方針について

中期経営計画において示した株主還元に関する基本的な考え方（2027 年 12 月期までの配当につきましては DOE8%程度を基準とする方針及び機動的な自己株式取得の検討）につきましては、変更はなく、従前どおり継続いたします。

以 上